

令和元年12月26日開催

## 交通政策調査対策特別委員会資料

- 1 上越市第2次総合公共交通計画の策定について . . . . . 1～12  
第2次上越市総合公共交通計画《令和2年度～令和9年度》（案） . . . . . 別冊
- 2 2020年3月ダイヤ改正について . . . . . 13～23  
〔 J R 東日本新潟支社、 J R 西日本金沢支社、  
えちごトキめき鉄道株式会社、北越急行株式会社 〕

企画政策部

所 管 委 員 会	交通政策調査対策特別委員会
提 出 課	交通政策課

## 上越市第2次総合公共交通計画の策定について

### 1 計画の目的

近年、高齢化の進行や運転免許証の自主返納者の増加に伴い、これまで以上にきめ細やかで利便性の高い移動手段としての役割が公共交通に求められている。

一方、自家用車中心の生活様式や少子化の進行などの要因から、バス利用者数の減少傾向に歯止めがかかっていない状況にあるほか、当市では、路線バスの運行経費に係る国庫補助金の特例期間が令和元年度をもって終了することもあり、今後、市の財政負担が更に大きく増加し、ひいては、公共交通ネットワークの維持そのものに大きな影響を及ぼすことも懸念される。

こうしたことから、現在の総合公共交通計画の計画期間終了に伴い、市民が利用しやすく、かつ、将来にわたって持続可能な公共交通ネットワークの構築に向け、本計画を策定するものである。

### 2 策定経過

#### (1) 現状調査（調査者数 15,081 人）

##### ア 公共交通に関するアンケート

市民の日常生活の移動の実態や公共交通に対する関心度・意見等を把握し、本計画策定の基礎資料とするために実施した。

- ・調査期間：平成30年3月15日～30日
- ・調査対象：上越市内在住の16歳以上の男女6,228人
- ・回収数：2,745（回収率44.1%）

##### イ 路線バス乗降調査

市内の路線バス（市営バスを含む）の利用状況を把握し、本計画策定の基礎資料とするために実施した。

- ・調査期間：平成30年6月11日～7月28日
- ・対象路線：市内65路線のうち近年調査を行っていない43路線
- ・乗降者数：5,932人

##### ウ 高校生アンケート

市内及び妙高市内の高等学校に通学する高校生の公共交通の利用実態や需要等を把握し、本計画策定の基礎調査とするために実施した。

- ・調査期間：平成30年12月11日～21日
- ・調査対象：市内及び妙高市内の高等学校に通学する高校1,2年生3,903人
- ・回収数：3,557（回収率91.1%）

## エ 聞き取り調査（延べ2,847人）

高齢者を始めとする移動に制約がある人の移動実態や公共交通に対する需要等を把握し、本計画策定の基礎調査とするために実施した。

### ① 町内会長（661人）

町内会長を訪問し、地域住民の移動実態等を聞き取り

### ② 民生委員（226人）

民生委員を訪問し、地域住民の移動実態等を聞き取り

### ③ すこやかサロン（680人）

地域で開催されるすこやかサロンを訪問し、参加者から移動実態等を聞き取り

### ④ 戸別訪問（524人）

再編を検討する地域の住民等を個別に訪問し、移動実態等を聞き取り

### ⑤ 免許返納者（282人）

免許返納者から、電話等で移動実態等を聞き取り

### ⑥ その他（474人）

診療所や各種団体等を訪問し、移動実態等を聞き取り

## (2) 地域公共交通活性化協議会

### ア 委員

市企画政策部長、公共交通事業者、道路管理者、新潟県警察、国土交通省北陸信越運輸局、上越地域振興局、学識経験者、公募に応じた市民等 計25人

### イ 審議経過

年度	時期	内容
平成30年度 第1回	6月20日	・計画策定の目的、当市の公共交通を取り巻く現状と課題について ・検討の進め方について
第2回	10月1日	・「公共交通に関するアンケート」の実施結果について
第3回	11月28日	・路線バス乗降調査の実施結果について
第4回	平成31年 3月22日	・計画策定に係る現状調査の実施状況について ・路線バス再編の基本的な考え方、再編の方向性について
令和元年度 第1回	令和元年 5月27日	・令和元年度の検討スケジュールについて ・各地域の再編の方向性について
第2回	7月29日	・「互助による輸送」の取組への支援策について
第3回	9月30日	・「近所の助け合い」の取組への支援策について ・計画の構成について ・地域における合意形成の進捗状況について
第4回	12月25日	・パブリックコメントの実施について ・第2次上越市総合公共交通計画（案）について

### (3) 地区公共交通懇話会（13区に設置）

#### ア 設置目的

地域における最適な公共交通の在り方について検討を行い、公共交通の活性化及び再生のため主体的に取り組み、個性豊かで活力に満ちた地域社会の実現に寄与すること

#### イ 委員

町内会長、地域協議会委員、住民組織、老人クラブ、商工会、社会福祉協議会、保育園保護者会、小中学校PTA、バス事業者、総合事務所等16人以内の委員で構成

#### ウ 審議内容（42回実施）

バスの利用者や地域住民との意見交換の結果等を踏まえ、路線バスの再編の基本的な考え方、各区の路線バスの再編案について審議し、地域の意見を取りまとめた。

懇話会が設置されていない合併前上越市においては、再編を行う正善寺線沿線の町内会長で構成する「正善寺線バス利用促進協議会」のほか、青田線及び斐太線沿線においては、沿線の11町内会へ説明し、意見を取りまとめた。

区	平成30年度	令和元年度	合計	区	平成30年度	令和元年度	合計
安塚区	1回	2回	3回	吉川区	1回	2回	3回
浦川原区	1回	2回	3回	中郷区	1回	3回	4回
大島区	1回	2回	3回	板倉区	1回	2回	3回
牧区	0回	2回	2回	清里区	0回	2回	2回
柿崎区	1回	2回	3回	三和区	4回	2回	6回
大潟区	1回	2回	3回	名立区	3回	2回	5回
頸城区	1回	1回	2回	合計	16回	26回	42回

### (4) 地域への説明等

#### ア 地域協議会への報告（33回実施）

路線バスの再編の基本的な考え方、各区の路線バスの再編案について、13区と金谷区の地域協議会に説明した。

区	平成30年度	令和元年度	合計	区	平成30年度	令和元年度	合計
安塚区	1回	2回	3回	吉川区	1回	1回	2回
浦川原区	1回	2回	3回	中郷区	2回	1回	3回
大島区	1回	2回	3回	板倉区	1回	1回	2回
牧区	1回	1回	2回	清里区	1回	1回	2回
柿崎区	1回	1回	2回	三和区	1回	1回	2回
大潟区	1回	1回	2回	名立区	1回	2回	3回
頸城区	1回	1回	2回	金谷区	1回	1回	2回
				合計	15回	18回	33回

#### イ 住民・利用者等の意見聴取 ※()内は延べ参加者数

バス路線の再編案の検討に当たり、町内会長（343人）や住民懇談会（950人）、小中学校や高等学校へ説明し、意見交換を行ったほか、バスの乗降調査や戸別訪問等により、利用者の意見を聞き取り、公共交通に対する需要や再編による影響について確認した。

### (5) パブリックコメント（予定）

・実施期間：令和2年1月20日(月)～2月18日(火)

(6) 市議会への説明

交通政策調査対策特別委員会での説明

時 期	内 容
平成 30 年 7 月 24 日	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 計画策定の目的、当市の公共交通を取り巻く現状と課題について</li><li>・ 検討の進め方について</li></ul>
12 月 20 日	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 「公共交通に関するアンケート」の実施結果について</li></ul>
令和元年 6 月 18 日	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 現状調査の実施状況について</li><li>・ 路線バスの再編の基本的な考え方、再編の方向性について</li><li>・ 路線バス乗降調査の実施結果について</li><li>・ 高校生を対象とした「公共交通に関するアンケート」の調査結果について</li></ul>
10 月 21 日	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 地域別公共交通の再編の方向性について</li><li>・ 住民の「互助」・「共助」の取組への支援について</li><li>・ 次期総合公共交通計画の構成について</li></ul>
12 月 26 日	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 第 2 次上越市総合公共交通計画（案）について</li></ul>

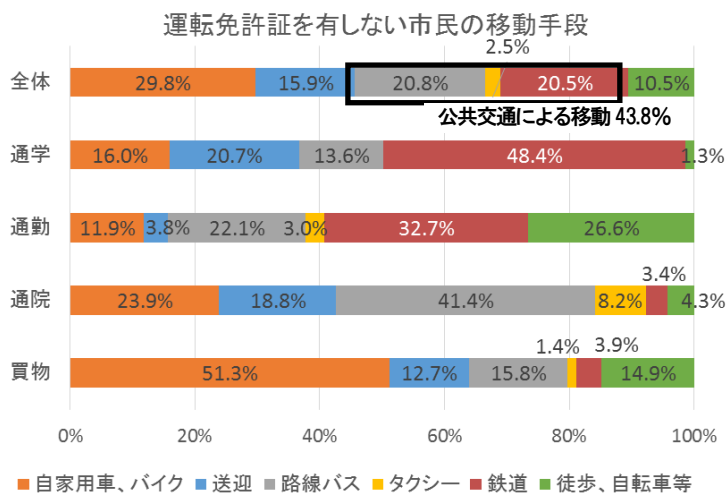
### 3 計画の概要

#### (1) 公共交通を取り巻く現状

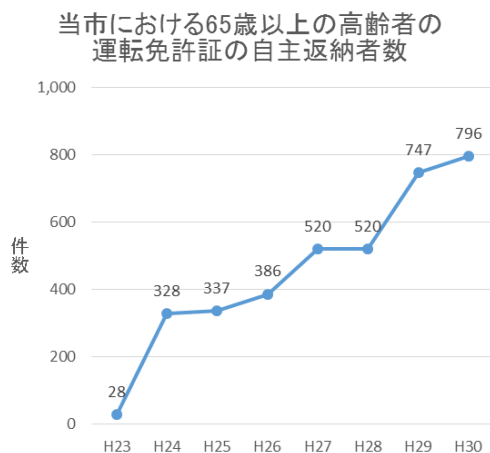
##### ア 公共交通の市民ニーズ

市民のうち、運転免許証を有しない人の43.8%が、日常生活において鉄道やバス、タクシーといった公共交通を利用しており、当市の公共交通は、移動に制約がある市民の移動手段として重要な役割を担っている。

また、高齢者の運転免許証の自主返納件数が年々増加しており、高齢者の公共交通に対する潜在的な需要は、今後、更に高まるものと考えられる。



資料：「公共交通に関するアンケート」（平成30年3月）



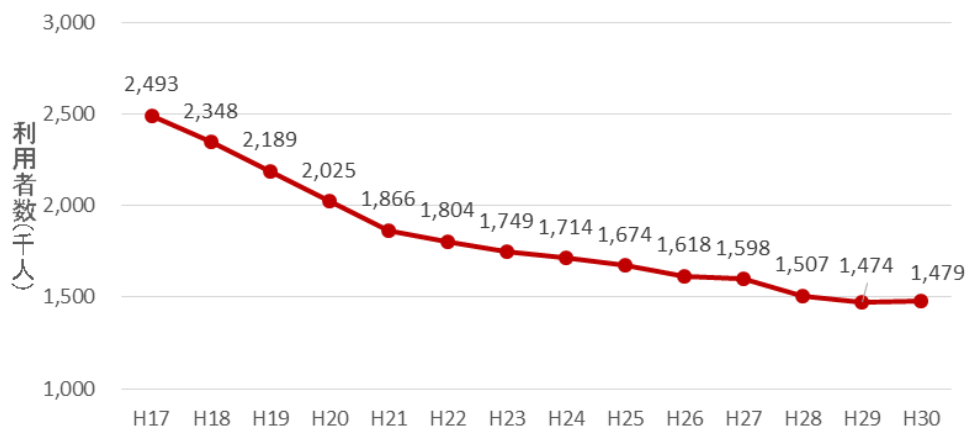
資料：新潟県警察本部

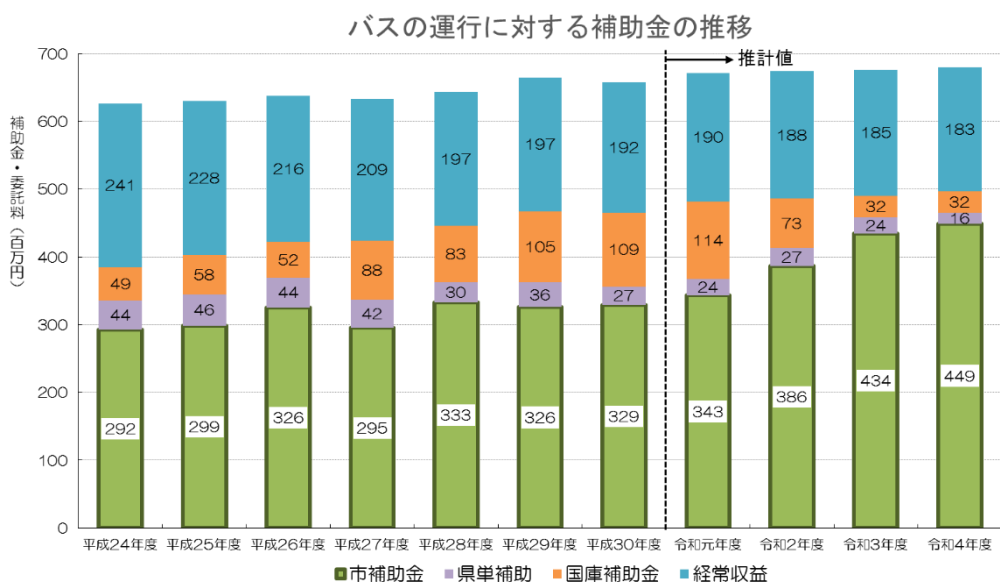
##### イ バスの利用状況と市の財政負担

バスの輸送人員は、バスの潜在的な需要者と考えられる65歳以上の高齢者が増加しているにもかかわらず、毎年約4万人ずつ減少しており、依然として利用者数の減少傾向に歯止めがかかっていない。

こうしたバス利用者数の減による運賃収入の減少に加え、令和2年度以降、バスの運行経費に係る国庫補助金の特例がなくなることから、市の補助額が大幅に増加し、バス路線を現状のまま維持することは困難な見込みである。

#### バスの輸送人員





### ウ 現行計画の目標達成状況

平成26年度に策定した「上越市総合公共交通計画」(平成27年度～令和元年度)の目標達成状況を評価する9つの指標のうち、路線バスの利用者数や収支率に係る指標など4項目が未達成となる見込みであり、本計画では、公共交通の利便性の向上による利用促進や、効率的・効果的な公共交通ネットワークの構築に向けた課題の解決に資する取組を進めていく必要がある。

指標	目標値(平成31年度)	中間達成状況(平成30年度)	達成見込み
えちごトキめき鉄道の乗車人数(1日)(輸送密度)	1,812人	1,639人	×
ほくほく線の乗車人数(1日)(輸送密度)	1,088人	1,395人	○
上越妙高駅における北陸新幹線とえちごトキめき鉄道の接続	北陸新幹線にえちごトキめき鉄道が接続するダイヤ編成を実施	北陸新幹線にえちごトキめき鉄道が接続するダイヤ編成を実施	○
路線バス等の利用者数(年間)	1,561千人	1,479千人	×
路線バス、乗合タクシー等の収支率	30.0%以上	27.4%	×
バリアフリーに配慮した車両への更新率	56.8%	49.5%	△
時刻表の発行・配布	ダイヤ改正時に鉄道及び路線バス等の時刻表を作成・配布	ダイヤ改正時に鉄道及び路線バス等の時刻表を作成・配布	○
公共交通イベントの参加者数	17,000人	25,800人	○
観光周遊バス利用者数	3,000人	0人(廃止)	×

(2) 計画の基本方針及び目標

**基本方針1 公共交通により市民の日常生活の移動手段を確保する。**

現在又は近い将来に公共交通を必要とする人の需要に応えられるよう、各地域の公共交通の今後の在り方を示し、こうした人の日常生活の移動手段を確保する。

目標：①バスの利用者数の減少率を人口減少率以内に抑制する。  
 ②市民の声アンケートにおいて、「バスや鉄道などの公共交通の便がよい」と感じる市民の割合及び、「公共交通の利便性向上」に係る市の取組に対する満足度について、前回調査より向上する。

**基本方針2 将来にわたって持続可能な公共交通ネットワークを構築する。**

バス路線を現状のまま維持していくことは難しい見込みであることを踏まえ、将来にわたって持続可能な公共交通ネットワークを構築することを目指す。

目標：①計画終了時におけるバスに対する市の財政負担を4億円に抑制する。

(3) 取組方針

ア 路線の役割分担に基づく再編の考え方

バス路線の機能や役割に応じて、①主要幹線、②幹線、③支線に区分した上で、各路線の役割に応じて、利便性の向上と効率化を図る。

	主要幹線	幹線	支線
区間	上越妙高駅～直江津駅	駅～病院～区総合事務所	区総合事務所～集落
役割	中心的な駅・病院等の拠点間の移動と、市街地の生活交通を確保	13区・郊外の拠点から、市の中心地・駅へのアクセスを確保	集落から、日常生活に必要な機能がある拠点へのアクセスを確保
再編の考え方	・増便、ダイヤの改善等による利便性向上	・サービス水準を維持し、利便性を向上 ・収支悪化路線の効率化	・きめ細かな移動を確保 ・運行形態の転換等による効率化

イ バス路線の評価と再編の方向性

持続可能な公共交通ネットワークの構築の実現に向け、1便当たりの利用者数を基準に路線を評価し、路線ごとに再編の方向性を整理する。

(評価の指標と再編の方向性)

指標 (1便当たりの利用者数)	再編の方向性	
	幹線	支線
～0.9人	運行の効率化	路線廃止、住民の互助や近所の助け合いによる輸送への転換
1.0～4.9人		運行形態の転換 運行の効率化 等
5.0人～	現状維持	現状維持



## ウ バス路線がない地域の移動手段の確保

バス路線を廃止する地域や、タクシー以外の公共交通がない地域など、従来の公共交通の導入が困難な見通しにある地域においては、民間の商店や診療所が運行する送迎サービス、福祉有償運送、市が行政サービスとして運行する福祉バス等の輸送、タクシーなどのほか、住民が主体となって定期的に住民を輸送する互助的な取組や、住民同士が支え合う取組など、地域の交通手段を総動員し、これらを組み合わせながら、住民の移動手段の確保を図るものとする。

検討に当たっては、継続的な運行を可能とするためにも、地域住民の主体的な参画を得て、日常生活の移動をいかに確保するかについて議論していく。

市では、互助による輸送の取組や、住民同士が支え合う「近所の助け合い」による輸送の取組に対して支援を行う。

### (バスを廃止する地域やバスがない地域の移動手段の例)

	商店や診療所による輸送サービス	NPO等による福祉有償運送	行政サービス	互助による輸送	タクシー	近所の助け合いによる輸送
主な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>買物バス</li> <li>通院バス</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>福祉有償運送</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>福祉バス</li> <li>地域バス</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>住民による団体が定期的に車両を運行</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>タクシーの運行</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>隣近所の送迎</li> <li>住民団体による通院・買物バスの運行</li> </ul>
課題等	<ul style="list-style-type: none"> <li>サービスがない地域あり</li> <li>通院、買物目的に限定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>サービスがない地域あり</li> <li>一定の高齢者、障害者に限定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>サービスがない地域あり</li> <li>一定の高齢者、障害者に限定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域における体制づくりが必要</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市の運賃助成(外出支援事業)は、年収等の条件を満たした人に限定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>運行日、利用可能人数が限定的</li> <li>ボランティアが前提</li> </ul>

(4) 施策

ア バス路線の再編計画

① 主要幹線・幹線

評価結果	主要幹線・幹線(内訳は主な路線)	
	路線数	内 訳
I 路線廃止・ 互助への転換	0	-
II 運行形態の 転換等	0	-
III 運行の効率化	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・島田線(板倉区) 令和2年、令和3年4月 上越妙高駅乗り入れの実証運行 減便等を検討</li> <li>・新井・板倉線(板倉区) 令和3年4月 減便等を検討</li> <li>・青柳線 令和3年4月 幹線区間を総合事務所までに短縮、減便</li> <li>・真砂・岡田線 令和2年10月 幹線区間を三和体育館までに短縮</li> <li>・水科・今保線 令和2年10月 廃止</li> <li>・名立線 現状維持</li> <li>・佐内・直江津循環線、謙信公大通り循環線、春日山駅・アルカディア シャトル便、謙信公大通り線 令和5年4月 減便等を検討</li> </ul>
IV 現状維持	18	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安塚線 毎年 鉄道接続に配慮したダイヤ改善</li> <li>・直江津・浦川原線(浦川原区、合併前) 令和2年、令和4年4月 経路変更を検討、大平線と統合</li> <li>・宮口線 令和2年、令和3年4月 停留所の新設を検討、幹線区間を牧小学校までに短縮、減便</li> <li>・南川線(頸城区、合併前) 令和3年4月 系統の重複解消</li> <li>・山直海線 令和4年4月 幹線区間を総合事務所までに短縮</li> <li>・高田・浦川原線 令和2年10月 水科・今保線と統合、増便</li> <li>・上越大通り線(3路線、大潟区、合併前) 令和2年、令和5年4月 停留所の新設、商業施設への延伸を検討</li> <li>・教育大学線、春日山・佐内線 令和5年4月 系統間の重複解消、減便等を検討</li> <li>・山麓線 土日の運行、増便を検討</li> <li>・能生線、富岡線、増田線、中央病院線、上越病院線、佐渡汽船連絡線 現状維持</li> </ul>
合 計	28	-

② 支線

評価結果	支線(内訳は主な路線)	
	路線数	内 訳
I 路線廃止・ 互助への転換	9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上柿野ルート、小麦平ルート、東西ルート(浦川原区) 改善策令和2年4月、廃止令和3年10月</li> <li>・黒岩線、水野線(柿崎区) 改善策令和2年10月、廃止令和4年4月</li> <li>・上直海線(柿崎区) 廃止令和4年4月</li> <li>・三針線(板倉区) 減便令和2年10月、廃止令和4年4月</li> <li>・真砂・岡田線、水科・今保線(三和区) 令和2年10月 支線区間を三和区振興会のみんなの足へ転換</li> </ul>
II 運行形態の 転換等	18	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安塚区市営バス(安塚区) 令和3年4月 スクールバスと一般の輸送の分離</li> <li>・大平線(浦川原区、大島区) 令和4年4月 直江津・浦川原線と統合</li> <li>・月影・下保倉・末広ルート(浦川原区) 令和2年10月 早朝の便の減便、夕方の便の増便</li> <li>・大島区市営バス(大島区) 令和2年4月 長者島まで延伸(旭線)、一部便のデマンド化</li> <li>・宮口線、牧区市営バス(牧区) 令和3年4月 宮口線の支線区間を市営バス化</li> <li>・浜線(柿崎区、大潟区) 令和4年4月 乗合タクシー等への転換を検討</li> <li>・森本線(柿崎区、大潟区、頸城区) 令和3年4月 廃止</li> <li>・山直海線(吉川区) 令和4年4月 支線区間についてスクール混乗による市営バスへの転換を検討</li> <li>・岡沢ルート、関山ルート(中郷区) 令和2年10月 ダイヤ改善・停留所新設、定時便の本数増</li> <li>・山寺薬師線、上関田線、菰立線(板倉区) 令和3年4月 スクール混乗による市営バスへの転換</li> <li>・青柳線(清里区、合併前) 令和3年4月 支線区間を市営バスへ転換</li> <li>・正善寺線、青田線、斐太線(合併前) 令和4年4月 乗合タクシー等への転換を検討</li> </ul>
III 運行の効率化	0	-
IV 現状維持	9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・犀潟駅線、黒井駅線、柳町線、くびき駅線(頸城区) 令和5年 他の交通形態への転換等、移動手段のあり方を検討</li> <li>・頸城区市営バス 令和3年4月 運行経路、ダイヤの変更</li> <li>・泉谷・勝穂循環線 令和5年4月 スクール混乗による市営バスへの転換を検討</li> <li>・名立区市営バス(名立区) 令和2年4月 通学定期券、土休日の乗り放題乗車券の導入</li> <li>・吉川西部循環線、桑取線 現状維持</li> </ul>
合 計	36	-

イ 公共交通の利用促進の取組

区 分	利用促進の取組	説 明
1. 分かりやすい情報提供	①上越市内総合時刻表の作成 (活性化協議会)	鉄道やバスの時刻や路線図を一冊にまとめた総合時刻表を作成する。利用者個人に特化した時刻表を作成する。
	②バス車両の系統番号の表示 (事業者等)	路線図及び時刻表に掲載している系統番号をバスの車両に表示し、乗車するバスを容易に判別できるようにする。
	③バス停留所・案内所等における表示、車内アナウンスの多言語化 (事業者等)	バス停留所や案内所等における時刻表・路線図・運賃等の表示、車内アナウンスの多言語化を検討する。
	④バスロケーションシステムの導入 (事業者等)	バスの到着時刻、遅延・運休情報をリアルタイムに入手でき、経路検索や乗換案内を行うことができるバスロケーションシステムを導入する。
	⑤公共交通に関する情報を集約したホームページの作成 (市等)	公共交通の時刻表や企画切符等のお得な情報など、公共交通に関する情報を集約したホームページを作成する。
	⑥経路検索サイトによる情報検索サービスの拡充 (事業者等)	「標準的なバス情報フォーマット」を経路検索事業者へ提供し、どの経路検索サイトからも、利用者が目的地に向かうために乗車するバス路線や時刻表、乗換情報等を分かりやすく、容易に入手できるようにする。
2. 公共交通を利用しやすくするサービスの向上	①お得な乗車券等の発行 (事業者等)	お得な乗車券の発行や運賃割引を実施する。
	②施設と連携した割引サービス (事業者等)	地域の公共施設等と連携し、路線バスで来場する人に対して施設で利用できる割引サービスを実施する。
	③通学100円バスの運行 (事業者)	高校生の通学時間帯に1乗車100円で乗車できる「通学100円バス」を運行する。
	④デマンド運行の予約の負担軽減 (事業者等)	デマンド運行の予約の負担軽減のため、予約電話番号の短縮登録や、予約を代行する商店等との協力、PRチラシの作成等による情報提供を実施する。
	⑤MaaS (Mobility as a Service) の検討 (事業者等)	「標準的なバス情報フォーマット」の整備による乗換案内サイト等の経路検索サービスの拡充のほか、バスの到着時刻、遅延・運休情報や、乗換案内等の情報を提供するバスロケーションシステムを導入する。
3. モビリティ・マネジメント	①バスの日フェスタの実施 (事業者)	バスの乗り方教室やバスの絵の展示、働く車の展示等を行う「バスの日フェスタ」を実施する。
	②夏休み小・中・高校生「バス乗車体験」キャンペーン (事業者等)	夏休み期間中のバス乗車運賃を小学生以下は1乗車50円、中学生・高校生は1乗車100円とする。
	③バスの乗り方教室 (事業者)	小学生、中学生、高校生に対し、バスの乗車方法や乗車マナーを学ぶ「バスの乗り方教室」を開催する。
	④高齢者向け啓発資料の配布 (活性化協議会)	公共交通のお得な情報をより詳しく記載したチラシを作成する。利用者個人に特化した時刻表を作成する。
	⑤公共交通出前講座の実施 (市等)	高齢者向け健康講座や環境学習の機会に公共交通の重要性やお得な情報等の説明を行う。

#### (5) 計画の進捗管理

バス路線の再編と利用促進策の効果を毎年度評価し、各施策の実施により期待される効果や、更なる改善の必要性について検証する。これを踏まえ、基本方針の目標の進捗状況や達成見込みについても、毎年度評価・検証を行う。



2019年12月13日

JR東日本新潟支社

## 2020年3月ダイヤ改正について

JR東日本新潟支社では、2020年3月にダイヤ改正を実施します。  
このたび、ダイヤ改正の詳細がまとまりましたので、お知らせします。

### 【主な改正内容】

- ◇新型電気式気動車「GV-E400系」車両を増やします
- ◇上越新幹線 東京方面から柏崎方面の接続を改善します
- ◇在来線の接続を改善します
- ◇北越急行と直通運転している快速列車の一部が上越線の  
六日町駅に停車します
- ◇輸送体系を見直します

### 【ダイヤ改正日】

2020年3月14日(土)

## ◇新型電気式気動車「GV-E400系」車両を増やします

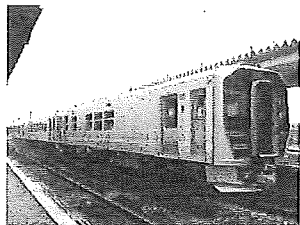
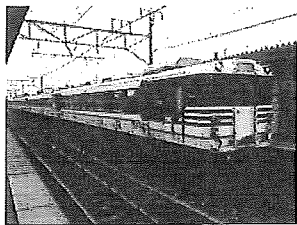
○信越本線・羽越本線・磐越西線・米坂線に「GV-E400系」を増投入し、「キハ40系列」からの置き換えを完了します。

改正後は、「GV-E400系」または「キハ110系」で運転します。

2019年8月から新潟支社内で営業運転を開始したGV-E400系車両は、2020年3月改正後は、1両編成と2両編成を合わせて40両となります。

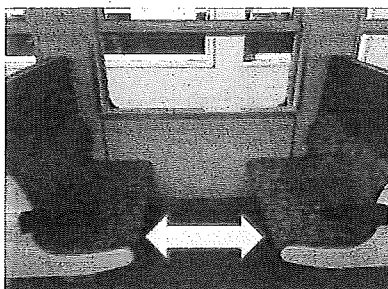
### 【運転区間】

信越本線	新津～新潟	磐越西線	会津若松～新津
羽越本線	新津～酒田	米坂線	米沢～坂町

	GV-E400系	キハ40系列
		
定員 (1両)	1両編成 99名 2両編成 111名・121名	1両編成 96名 2両編成 108～128名
最高速度	100Km/h	95Km/h
製造初年	2019年(量産車)	1979年

## GV-E400系車両の特徴

対面座席シート間隔を  
拡大しました



電動車いす対応トイレ  
を設置しています



車内はトキピンクを  
基調としたデザイン



車内の自動放送は、日本語のほかに英語の放送も行っています  
そのほか「優先席床面の色分け」「紫外線カットガラス」「LED照明」を採用しています

◇上越新幹線 東京方面から柏崎方面の接続を改善します

○上越新幹線と信越本線の時刻を見直し、長岡駅での接続を改善します。  
改正後は、東京 17:08 発「とき 335 号」から乗り換えが可能となり、  
首都圏での滞在時間が増加し、更に到達時分も短縮となります。

改正前				
上越新幹線		信越本線		乗換時分
列車	長岡着	列車	長岡発	
とき 333 号	18:24	普通 柏崎行	18:44	20 分



改正後				
上越新幹線		信越本線		乗換時分
列車	長岡着	列車	長岡発	
<u>とき 335 号</u>	18:43	普通 柏崎行	18:49	6 分

◇在来線の接続を改善します

○夕時間帯の長岡駅で新潟方面からの乗り換え利便性を向上します。

改正前				
信越本線		信越本線・上越線		乗換時分
列車	長岡着	列車	長岡発	
快速 長岡行	18:57	普通 越後湯沢行	18:53	接続なし



改正後				
信越本線		信越本線・上越線		乗換時分
列車	長岡着	列車	長岡発	
快速 長岡行	18:57	普通 越後湯沢行	18:59	2 分

◇北越急行と直通運転している快速列車の一部が上越線の六日町駅に停車します

【新たに六日町駅に停車する北越急行からの直通列車】

駅名	直江津発	六日町発	越後湯沢着
上り	13:53	14:39	14:54

停車駅：直江津、虫川大杉、まつだい、十日町、六日町、越後湯沢



## ◇輸送体系を見直します

○「信越本線・磐越西線」、「羽越本線・陸羽西線」の一部列車を見直します。

【信越本線・磐越西線】

新潟 9 時 19 分発・会津若松行を新津行に変更します。

また、同時間帯の会津若松行は新津駅始発に変更し、時刻を繰り上げて運転します。

改正前			
列車	新潟発	新津発	会津若松着
普通 会津若松行	9:19	9:40	11:54



改正後				
列車	新潟発	新津着	新津発	会津若松着
普通 長岡行	8:55	9:14	( 9:14 )	—
普通 会津若松行	—	乗り換え ※新津始発	9:34	11:55
普通 新津行	9:19	9:40	— ※新津終着	—

※新潟 9:19 発・新津行きから会津若松行きへの接続はありません。

【羽越本線・陸羽西線】

新庄 10 時 15 分発・酒田行、酒田 11 時 45 分発・新庄行の運転区間を見直します。

また、酒田 12 時 11 分発・鶴岡行は改正後、酒田 11 時 45 分発に繰り上げて運転します。

改正前			
列車	新庄発	余目発	酒田着
普通 酒田行	10:15	11:02	11:19



改正後				
列車	新庄発	余目着	余目発	酒田着
普通 余目行	10:15	11:01	— ※余目終着	—
普通 酒田行	—	乗り換え ( 11:08 )	11:09	11:24

※余目～酒田間の運転を取り止めます。

改正前			
列車	酒田発	余目発	新庄着
普通 新庄行	11:45	12:03	12:50



改正後				
列車	酒田発	余目着	余目発	新庄着
普通 鶴岡行	11:45	11:59	( 12:00 )	—
普通 新庄行	—	乗り換え ※余目始発	12:03	12:50

※酒田～余目間の運転を取り止めます。

注意：この資料の列車時刻は、2019 年 12 月 13 日（金）現在の時刻を掲載しています。

最終的な列車時刻は、2020 年 2 月 25 日（火）発売予定の「JR 時刻表 3 月号」でお知らせします。

# JR西日本 News Release

## 2020年春ダイヤ改正について

2019年12月13日  
西日本旅客鉄道株式会社  
金 沢 支 社

JR西日本金沢支社では、2020年3月14日（土）にダイヤ改正を実施します。  
このたび、その内容がまとまりましたので、お知らせします。

### ○特急列車

- ・北陸線から七尾線に直通する特急「サンダーバード」や七尾線特急「能登かがり火」の時刻を変更します。
- ・北陸線特急「しらさぎ」の時刻を東海道新幹線の時刻に合わせ変更します。

### ○普通列車

- ・小浜線、越美北線（九頭竜線）、高山線の朝時間帯の利便性向上を図ります。

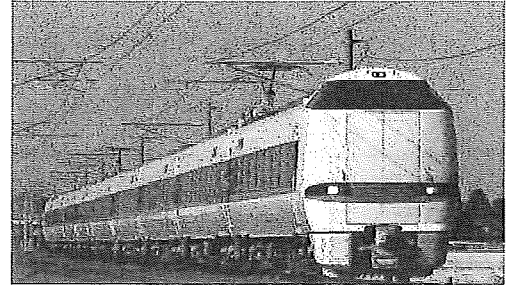
※ 北陸新幹線「かがやき」「はくたか」「つるぎ」は一部時刻を変更する列車があります。

ダイヤ改正日 2020年3月14日（土）
----------------------

## I. 在来線（特急列車）

### 1. 特急「サンダーバード」、「能登かがり火」の一部列車の時刻を変更します。

関西方面から七尾線に直通する特急「サンダーバード」や七尾線特急「能登かがり火」の時刻を和倉温泉の宿泊に適した時間帯に合わせて変更します。



#### (1) 七尾線直通特急「サンダーバード」の時刻を変更します。

○大阪発 → 和倉温泉行（※主な停車駅の時刻）

現行	列車名	大阪発	京都発	福井着	金沢着	金沢発	羽咋着	七尾着	和倉温泉着
	サンダーバード 15号	10:12	10:40	12:07	12:56	13:09	13:41	14:00	<u>14:07</u>
サンダーバード 17号	10:42	11:10	12:33	13:20					



改正	列車名	大阪発	京都発	福井着	金沢着	金沢発	羽咋着	七尾着	和倉温泉着
	サンダーバード 15号	10:12	10:40	12:07	12:56				
サンダーバード 17号	10:42	11:10	12:33	13:20	13:27	14:01	14:21	<u>14:30</u>	

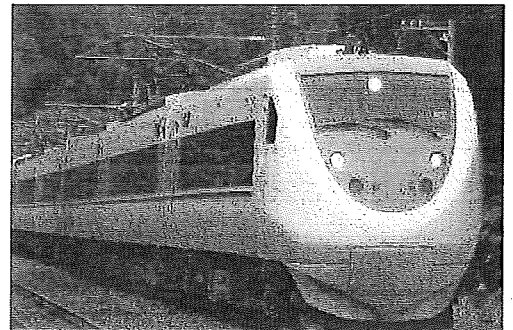
#### (2) 七尾線特急「能登かがり火」の時刻を変更します。

○和倉温泉発 → 金沢行（※主な停車駅の時刻）

現行	列車名	和倉温泉発	七尾発	羽咋発	金沢着
	能登かがり火 4号	<u>8:41</u>	8:48	9:07	9:45
能登かがり火 8号	<u>14:30</u>	14:36	15:01	15:43	



改正	列車名	和倉温泉発	七尾発	羽咋発	金沢着
	能登かがり火 4号	<u>9:02</u>	9:08	9:31	10:05
能登かがり火 8号	<u>15:19</u>	15:27	15:55	16:30	



### 2. 特急「しらさぎ」の時刻を変更します。

東海道新幹線の時刻に合わせ、「しらさぎ 52号」の時刻を10分程度繰り下げます。

○金沢発 → 米原行（※主な停車駅の時刻）

（参考）

現行	列車名	金沢発	福井発	敦賀発	米原着	乗換	列車名	米原発	名古屋着	東京着
	しらさぎ 52号	5:00	5:49	6:22	6:56	→	ひかり 506号	7:06	7:34	9:40



（参考）

改正	列車名	金沢発	福井発	敦賀発	米原着	乗換	列車名	米原発	名古屋着	東京着
	しらさぎ 52号	5:10	6:00	6:33	7:08	→	ひかり 636号	7:17	7:42	9:42

## II. 在来線（普通列車）

小浜線、越美北線（九頭竜線）、高山線において、一部列車の時刻を見直します。

### (1) 小浜線

朝通勤・通学時間帯の時刻を見直し、利便性向上を図ります。なお、敦賀→小浜方面については平日運転の列車を新設します。

○敦賀発 → 小浜・東舞鶴行（※主な停車駅の時刻）

現行	行先	敦賀発	西敦賀着	美浜着	気山着	東小浜着	小浜着	若狭高浜着	東舞鶴着	記事
	東舞鶴行						5:39(発)	6:05	6:29	
	東舞鶴行						6:32(発)	6:58	7:17	
	東舞鶴行	6:29	6:33	6:50	6:55	7:30	7:36	8:03	8:22	
	東舞鶴行	7:42	7:45	8:03	8:07	8:44	8:48	9:15	9:36	
	小浜行	8:15	8:19	8:36	8:41	9:15	9:20			



改正	行先	敦賀発	西敦賀着	美浜着	気山着	東小浜着	小浜着	若狭高浜着	東舞鶴着	記事
	東舞鶴行						5:26(発)	5:52	6:15	
	東舞鶴行						6:22(発)	6:48	7:08	
	東舞鶴行	6:16	6:19	6:37	6:41	7:19	7:24	7:53	8:13	
	小浜行	6:50	6:53	7:11	7:16	7:51	7:56			平日運転（新設）
	東舞鶴行	7:49	7:53	8:11	8:15	8:53	8:57	9:24	9:44	
小浜行	8:15	8:19	8:36	8:51	9:24	9:28				

○東舞鶴・小浜発 → 敦賀行（※主な停車駅の時刻）

現行	行先	東舞鶴発	若狭高浜着	小浜着	東小浜着	気山着	美浜着	西敦賀着	敦賀着	記事
	敦賀行			5:21(発)	5:25	5:57	6:02	6:19	6:25	
	敦賀行			6:10(発)	6:14	6:46	6:50	7:09	7:13	平日運転
	敦賀行	5:45	6:05	6:31	6:42	7:22	7:27	7:57	8:02	
	敦賀行	6:36	6:56	7:35	7:48	8:31	8:36	8:53	8:58	
	敦賀行	7:24	7:43	8:13	8:19	9:02	9:07	9:24	9:29	



改正	行先	東舞鶴発	若狭高浜着	小浜着	東小浜着	気山着	美浜着	西敦賀着	敦賀着	記事
	敦賀行			5:10(発)	5:14	5:46	5:50	6:07	6:12	
	敦賀行	5:34	5:54	6:20	6:32	7:06	7:11	7:29	7:34	
	敦賀行	6:29	6:48	7:22	7:32	8:06	8:10	8:30	8:34	
	敦賀行	7:16	7:34	8:02	8:10	8:42	8:47	9:04	9:09	
	敦賀行			9:00(発)	9:04	9:39	9:43	10:00	10:05	平日運転

(2) 越美北線(九頭竜線)

朝通勤・通学時間帯の時刻を見直し、利便性向上を図ります。

○九頭竜湖・越前大野発 → 福井行 (※主な停車駅の時刻)

現行	行先	九頭竜湖発	越前大野発	美山発	越前東郷発	福井着
	福井行		5:10	5:30	5:49	6:03
	福井行	6:00	6:45	7:06	7:25	<u>7:39</u>
	福井行		7:38	7:59	8:19	8:33



改正	行先	九頭竜湖発	越前大野発	美山発	越前東郷発	福井着
	福井行		4:58	5:19	5:38	5:52
	福井行	5:41	6:25	6:46	7:08	<u>7:23</u>
	福井行		7:16	7:37	7:58	<u>8:12</u>

○福井発 → 越前大野・九頭竜湖行 (※主な停車駅の時刻)

現行	行先	福井発	越前東郷着	美山着	越前大野着	九頭竜湖着
	九頭竜湖行				5:18(発)	5:51
	越前大野行	6:28	6:41	7:02	7:28	



改正	行先	福井発	越前東郷着	美山着	越前大野着	九頭竜湖着
	九頭竜湖行				5:00(発)	5:34
	越前大野行	6:03	6:16	6:37	7:08	

(3) 高山線

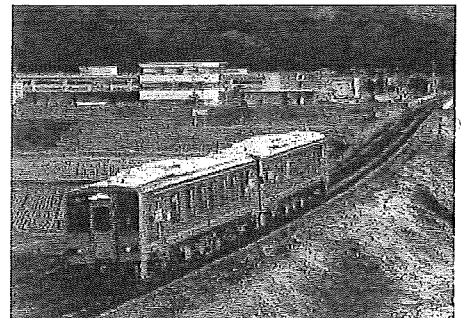
朝通勤・通学時間帯の時刻を見直し、所要時間を短縮することで、利便性向上を図ります。

○猪谷発 → 富山行 (※主な停車駅の時刻)

現行	行先	猪谷発	越中八尾発	速星発	富山着
	富山行	7:51	8:18	8:42	8:55



改正	行先	猪谷発	越中八尾発	速星発	富山着
	富山行	7:48	8:16	<u>8:30</u>	<u>8:46</u>



この他にも、ご利用状況に合わせて時刻や両数の見直しなどを行います。  
 内容の時刻は、2019年12月13日現在のものであり、変更することがあります。  
 最終的な各線区の列車の時刻は、2020年2月25日発売予定の  
 「JR時刻表3月号」をご確認ください。

# 2020年3月ダイヤ改正について


えちごトキめき鉄道では、2020年3月にダイヤ改正を実施します。  
このたび、その内容がまとまりましたのでお知らせします。

## 【ダイヤ改正日】

2020年3月14日(土)

## 【主な内容】

- 北陸新幹線から妙高はねうまラインの接続を改善します
- 直江津駅の乗り換え列車を同一ホーム接続に改善します

お問い合わせ  
 えちごトキめき鉄道株式会社  
運輸部 小泉・佐藤  
TEL 025-543-7800

## 1. 北陸新幹線から妙高はねうまラインの接続を改善します

### 《上越妙高駅》

北陸新幹線（金沢方面）⇒ 妙高はねうまライン（高田・直江津方面）

現 行					改 正				
新幹線		妙高はねうまライン			新幹線		妙高はねうまライン		
列車	上越妙高着	上越妙高発	終着駅時刻	乗換時分	列車	上越妙高着	上越妙高発	終着駅時刻	乗換時分
はくたか590号	22:38	0:07	直江津0:22	89分	はくたか590号	22:38	22:46	直江津23:01	8分

- ・ 妙高はねうまライン下り列車の運転時刻を繰り下げにより、北陸新幹線上り

はくたか590号から高田・直江津方面への接続時間を大幅に短縮します。

現 行：金沢～上越妙高（22:38着） → 上越妙高（0:07発）～直江津（0:22着）

改正後：金沢～上越妙高（22:38着） → 上越妙高（22:46発）～直江津（23:01着）

- ・ これに伴い、妙高高原駅の下り列車の接続が変わります。

現 行：長野～妙高高原（21:41着） → 妙高高原（21:51発）～直江津（22:40着）

改正後：長野～妙高高原（22:09着） → 妙高高原（22:12発）～直江津（23:01着）

※直江津23:01着の列車から、日本海ひすいラインの列車（直江津22:47発 糸魚川行き）には接続しません。

## 2. 直江津駅の乗り換え列車を同一ホーム接続に改善します

### 《直江津駅》

妙高はねうまライン下り列車⇒ ほくほく線（越後湯沢方面）

現 行				改 正				
えちごトキめき鉄道線		北越急行線		乗換時分	えちごトキめき鉄道線		北越急行線	
線区	直江津着番線	直江津発番線	線区		直江津着番線	直江津発番線		
はねうまライン	13:53 4番線	13:57 5番線	4分	はねうまライン	13:52 6番線	13:53 5番線	1分	


- ・ 妙高はねうまライン下り列車の直江津駅到着番線を変更することにより、北越急行線への乗り換えが同一ホーム（階段昇降無し）となります。

注意：この資料の列車時刻は、2019年12月13日現在の時刻を掲載しております。

最終的な列車時刻は2020年2月25日発売予定の「JR時刻表3月号」等でご確認ください。

報道関係各社 様

2019年12月13日

 北越急行株式会社

## 2020年3月14日 ほくほく線ダイヤ改正

北越急行ほくほく線では JR グループ及びえちごトキめき鉄道と同時にダイヤ改正を行います。

この度のダイヤ改正では、直江津駅 13時57分（改正後の時刻は13時53分）発の越後湯沢行き超快速『スノーラビット号』の停車駅を増やし、よりご利用しやすい列車にします。

これにより、停車することになった駅だけでなく、各駅停車との接続を改善したため、多くの駅利用者みなさまに利用しやすい列車となります。

- 以下の越後湯沢行き超快速『スノーラビット号』の停車駅を増やし、よりご利用しやすい列車とします。

	直江津発	虫川大杉発	まつだい発	十日町発	六日町発	越後湯沢着	所要時間
現行	13:57	→	→	14:29	→	14:55	58分
改正	13:53	14:08	14:18	14:28	14:39	14:54	61分

- 改正後、越後湯沢行き超快速列車が六日町駅に停車することにより、しんざ・美佐島・魚沼丘陵の各駅から乗換が可能となり、上越新幹線経由で東京方面へ早く到達できるようになります。

		しんざ発	美佐島発	魚沼丘陵発	(着) 六日町のりかえ (発)	越後湯沢着
現行	普通 839M(直江津発 13:16)	14:03	14:05	14:12	14:15 (止)	
	JR 上越線普通 (長岡 13:48 発)					14:46
越後湯沢からの上越新幹線 (上り) は 16:01 発『Max たにがわ 412 号』(東京着 17:28)						

		しんざ発	美佐島発	魚沼丘陵発	(着) 六日町のりかえ (発)	越後湯沢着
改正	普通 839M(直江津発 13:16)	14:02	14:05	14:11	14:15 (止)	
	超快速『スノーラビット号』(直江津 13:53 発)					14:39
越後湯沢からの上越新幹線 (上り) は 15:08 発『とき 326 号』(東京着 16:28)						

お問い合わせ先  
 北越急行株式会社 営業企画課  
 TEL 025-750-1251